

棗幼小中



Ans.1

「豚肉おにぎり」という新メニューを考えた。家庭科で食材について学習したので、豚肉の色にも注目して考えた。(中1男子)

Ans.2

全体的に地味になってしまった。母が作るお弁当は見栄えもいいし尊敬しました。お弁当ってなかなか難しいです。(中2女子)



Ans.1

栄養を考えて肉を減らし、野菜をたくさん入れたこと。黄色、赤、緑のカラフルな色にして、見ていて楽しいお弁当にしたこと。(中1女子)

Ans.1 自慢(工夫)のポイント

Ans.2 自分で作った(手伝った)感想

Ans.3 おうちの方からひと言

越 廼 中



Ans.1

・彩りに気をつけたこと、すべてのおかずが手作りであること。(中3女子)
・春雨サラダに使った手作りのドレッシングが自慢。(2年男子)

Ans.3

揚げ物を初めて揚げてくれました。毎日のお弁当を作る大変さが分かってくれたみたいです。「高校生になったら、金曜日にお父さんの分も作る〜!」と張り切っていて、嬉しいです。(3年女子)

Ans.2

小学校の時よりスムーズに楽しく彩りや栄養のバランスを考えながら作ることができました。とてもおいしかったです、楽しかったです。(1年女子)



川西中

Ans.1

好きなおかずで5種類の栄養をとれるところです。トマトなどいろいろ見た目もきれいにできるようにしました。
(1年女子)



Ans.2

自分で作ったのはとても大変だったけど最後まであきらめずに作ることができてよかったです。自分ならではの弁当ができてよかったです。(2年男子)



Ans.3

既製品も上手に活用して、家にある野菜を混ぜて栄養のバランスを考えていました。全部自分でもりつけることができて成長したなと思いました。
(3年男子)



Ans.1 自慢(工夫)のポイント

Ans.2 自分で作った(手伝った)感想

Ans.3 おうちの方からひと言

Ans.1

初めて作った「ほうれんそうのごまあえ」好きで作りたいと思った。少し甘かったかな。(5年女子)



本郷幼小



Ans.2

マイ弁当を作ることがなかったけど、もりつけが楽しかった。来年のわくわくフェスタの時も、「自分でお弁当をつくらうかな。」という気持ちが出てきた。
(3年女子)

Ans.3

去年は親がほとんどしていた。今年はアイデア、下準備、味付け、お弁当に詰めるところまでほとんどしてもらった。お米もといでもらった。食べるお米をみんなで作り、それでお弁当を作ることで、子どももすごく興味を持ち、やる気になっていたように思う。朝はバタバタ大変だったが、一緒につくり、一緒に食べてみると、こういう時間も大切だなと思った。(2年女子)

